

平成29年1月発行

Accel Link 米沢

工学部新聞 N0.25

「輝けやまがた若者大賞」受賞

おめでとうございます！



↑ 吉村知事から賞状と記念品を受け取り、記念撮影

学生サークル「Accel Link 米沢」が平成28年度「輝けやまがた若者大賞」を受賞しました。10月18日（火）に県庁知事会にて開催された賞状授与式で、吉村知事から賞状と記念品が授与されました。

「輝けやまがた若者大賞」とは？

多くの若者を元気づけ、自信の創出を図り、様々な分野で若者が活躍できる風土づくりにおいて、功績・成果または地道な取り組みなどをたたえる賞です。

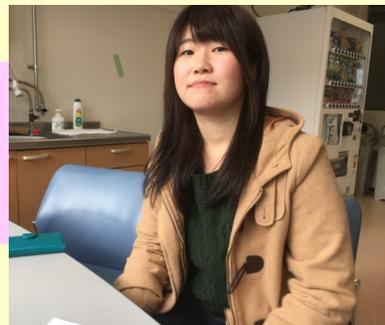
「Accel Link 米沢」とは？

地域を盛り上げたいという思いから立ち上げられたサークルです。山形大学工学部と米沢女子短期大学及び米沢栄養大学の学生で構成されています。

～主な活動～

- ・なせばなる秋祭りで「棒杭市・伝統市・昔あそびコーナー」の企画運営
- ・小野川温泉ほたるまつりの企画運営
- ・上杉雪灯籠まつりでのキャンドル体験コーナー
- ・あら町ドラマチック戎市でブース出展

「Accel Link 米沢」の前副部長
山形大学工学部システム創成工学科の
前田さんにインタビュー(右写真)



- ・「輝けやまがた若者大賞」おめでとうございます！受賞してどうですか？
賞をとれるとは思いませんでした。とても嬉しく、誇りに思います。今後も、米沢を学生の目線で盛り上げることを目的とし、活動していきたいです。
- ・この活動を通して得たことは？
学生だけでなく、市役所・市民の方など多くの人と関わることができました。また、米沢は第二の故郷として卒業しても集まれる場となり、より好きになりました。
- ・どのように心がけていますか？
毎年同じことの繰り返しにならないように、その年の特色をその年のメンバーで考えています。多くの米沢の人に楽しんでもらいたいです。
- ・伝えたいことはありますか？
学業だけでなく、課外活動を通して人と出会うことは大切だと実感し、皆さんにも人との繋がりを大切にして欲しいです。
今後のイベントとして、「第40回上杉雪灯籠まつり」でキャンドル体験コーナー設置を予定しています。是非遊びに来てください！
- 改めて、「輝けやまがた若者大賞」おめでとうございます。学生と市民の方々が一体となり、今後も地域を盛り上げていくことを期待しています。

～目次～

1ページ

・Accel Link 米沢、「輝けやまがた若者大賞」受賞

2,3ページ

・就職活動スタート迫る！！
・突撃！となりの留学生！！

～第4弾～

・エコバザー

4,5ページ

・☆☆山大口ボコン☆☆

6,7ページ

・学会等での表彰
・取材に協力してくださった方々
・今後のお知らせ

・編集後記

8ページ

・工学部新聞部メンバー

募集中！！

・2016年度工学部新聞部メンバー

就職活動スタート迫る！！

人生において避けては通れぬ道、就職活動。今年もいよいよそのときが近づいてまいりました。就活生となる皆さん、準備はよろしいでしょうか。インターンシップに参加する方も増えていると思います。ここで、自ら体験したインターンシップ体験を紹介したいと思います。



1dayインターンシップ体験記

医療機器メーカーM社

過去の手術をきっかけに、医療機器を扱う企業に勤めたいという思いと、検査で使用したことのあるMRIや電気メスなどを取り扱っていることに着目し、参加を決めました。

特に印象に残ったことは、最新の医療機器を紹介して頂いたことです。その性能に驚かされ、ますます興味をもちました。実際に働いている方に質問ができるコーナーでは、職場の雰囲気の良いさも感じることができました。

ソフトウェア関連H社

地元で就職したいという思いと、地元で根強いグループ会社であるこの企業への憧れから参加を決めました。

ここでは、プログラムを作成してロボットを動かし、指定されたコースを走らせるという体験をしました。プログラミング経験が浅く、なかなか思うようにいきませんが、少しの改良がすぐに結果に表れ、見事コースを走らせることができました。

この体験から、プログラミングの難しさだけでなく、面白さと奥深さも感じることができました。

全体の感想として、インターンシップを通して気づきや適性など得ることができました。気になる企業があったら足を運んでみることはとても大事だと思います。是非インターンシップに参加してみては？



今後、山形大学内で行われる就職に関わるガイダンス情報をまとめました！

日	時	場所	内容
2/13(月)	16:00~17:30	4-大示範	第3回就活セミナー面接対策
2/14(火)	16:00~17:30	4-大示範	工学部合同企業説明会事前対策セミナー
2/15(水)	16:10~	5-301	リクルートスーツセミナー
2/16(木)	16:00~17:30	4-大示範	工学部合同企業説明会事前対策セミナー
2/22(水)	16:00~17:30	4-セミナー室	履歴書作成講座・添削
2/23(木)	16:00~17:30	4-大示範	第2回就活直前マナー講座
3/1(水)~3(金)	10:00~15:30	米沢市営体育館	山形大学工学部合同企業説明会

※ 2月~3月3日までの情報を記載しています。

突撃！となりの留学生！！～第4弾～

第4弾となりましたこの企画、題して“突撃！となりの留学生！！”。山形大学に在籍する約200人もの留学生、彼らの事をよく知り仲良くなるきっかけを作るべく考案されました。今回はペルー出身の**チュキラチ ロサレス フランズ アーサー**さんに突撃インタビュー*1！彼は昨年10月から本学に留学している**機械システム工学科**の3年生です。

※1 取材は昨年11月下旬に行いました。



↑ペルー出身の留学生
チュキラチ ロサレス フランズ アーサーさん

Q1:山形大学に留学しようと思った理由を教えてください！

A1:日本の工学部で奨学金制度が利用できる唯一の大学が山形大学だったからです。日本で工学を勉強することで、技術者になる夢へと近づくことができると考えました。また、昔からアニメやゲームに関心があり、もっと日本語を勉強したいと思いました*2。日本への興味が高まっていた頃、丁度この留学プログラムが新設されたので、とても運が良かったです。

※2 特に日本製のゲームは彼の母国語であるスペイン語のものがないそうです。

Q2:日本に来て驚いたことは？

A2:多くの人が自転車に乗っていることです。ペルーではあまり自転車を使わない*3なので、これまで乗ることができませんでした。こちらに来てからすぐに練習を始めたため、今では乗ることができます！また、ペルーでは挨拶時に男女問わず握手をしたり、互いの頬と頬を合わせたりするのですが、それができないので寂しいです。

※3 ペルーでは自動車の交通量が多く、自転車道が設けられていないそうです。

Q3:今後の抱負を教えてください！

A3:自国の大学を卒業したら、他国の大学院に進学したいです。たぶんまた日本に戻ってくると思います。その後は人間のパートナーになるようなロボットや空飛ぶロボットの開発者になりたいです！

親しみやすい笑顔が印象的だったフランズさん。彼は日本に来てまだ数ヶ月ということですが、向こうの大学でも第二言語学で日本語を受講していたそうです！ゆっくりながらも日本語で丁寧に質問に答えてくれました。最後に「**南米は英語ができればどうにかなる！もっと世界を見た方が良い**」と日本の学生にメッセージをもらいました！**フランズさんを含む留学生や、留学・英語に興味のある学生は昼休みによくイングリッシュチャット*4に参加している**そうです。興味のある方は参加してみてもはどうでしょうか？

※4 工学部1号館の入り口から入ってすぐ右手にある国際交流ラウンジでお昼(12:00~13:00くらい)に活動中。担当の先生が来て、皆で英語を使ったゲームをしたり、洋画を見たり、英語の学習をしています。

エコバザー

みなさん、<エコバザー>を知っていますか？「え、知らない！」という方、要チェックです！エコバザーとは、簡単にいうと、大学内フリーマーケットです。……というだけでは分からないと思うので、以下にQ&A形式で詳しく説明していきます！

Q1. どういうシステムになっているの？どんなものがバザーに出品されるの？

A1.「山大卒業生のいらなくなったものをお譲りしていただき、それを新生や在学学生の方たちに激安価格で販売するバザー」です。出品されるものは、電子レンジ、掃除機、炊飯器、カラーボックス、ソファ、こたつ、ガスコンロ、本、雑誌などです。基本的に無償提供です。バザーによる売り上げは当バザー運営費に充てられます。

※バザーで売れ残ったリサイクル家電(洗濯機、冷蔵庫など)は、廃棄する際にお金が必要となります。そのため、引き取る際に出品者からリサイクル料金をいただきます。

Q2. いらぬもの/売りたいものがあるけど、バザーに出品することが出来ないものはあるの？

A2.自転車、ベッド、鏡付き製品、汚れのひどいものは回収できない場合があります。

Q3. 出品したい場合はどうすればいい？

A3.後日、回収希望用紙と提出BOXを生協に置かせていただく予定なので、そちらに記入して提出してください。また、冷蔵庫などの大きなものは、回収をお願いする事も可能です(有料)。回収日は、3/11(土)、18日(土)、19日(日)となっています。

Q4. 日程と場所は？

A4.日程は、3月の25日(土)・26日(日)の予定です。場所は、山形大学工学部体育館です。

以上、エコバザーについてのお知らせでした。

卒業生の皆さん！ぜひバザーにご協力ください！そして在学学生のみなさん！新年度に向けてニューアイテムをバンバン手にいれちゃいましょう！



なお、現在、エコバザーの**スタッフ**を募集しています。興味のある方はぜひ、代表の方にお問い合わせください！

eco_campus_ouendan@yahoo.co.jp (代表: 大森拓磨さん)

★山大口ボコン★

第7回 山形大学 学生ロボティクス・メカトロニクス コンテスト、通称『山大口ボコン』が1月13日(金)に山形大学工学部ものづくりセンターA棟で行われ、工学部2、3年生を中心に計7チームが出場しました。『山大口ボコン』とは、“どうやったら生活が便利になるか”、“何を自動化してみたいか”などを学生自身が考え、「製作した自慢の機器を実演やプレゼンテーションで紹介し、審査委員が評価するというフリースタイルのコンテスト」です。

アイデアや技術、実演内容、発表のわかりやすさなどを評価基準として、3名の審査委員により、最優秀賞1チーム、優秀賞1チーム、努力賞2チームが選ばれました。

甲乙をつけがたいほど、どの機器にも工夫が凝らされており、機械の無限の可能性を感じました。毎年開催されている山大口ボコン！次回はあなたも出場してみたいはいかがでしょう？

↓実演、プレゼンテーションの様子



↓審査の様子



最優秀賞

チーム名：ザ・ハンド

所属：戸森研究室

メンバー：安藤真吾 機械システム工学科3年
鈴木逸斗 機械システム工学科3年

おめでとうございます！

【概要と感想】

炭素繊維とゴムを用いた空気圧人工筋肉。これを利用して製作したのがこちらの「ロボットハンド」！テーマは“つぶさないで優しくつかむ”です。空気圧によって、どんな形や柔らかさの物でもつかむことが可能です。実演では、テニスボールやペットボトル、缶、さらにはプチトマトのパックまでもつぶすことなくつかむ様子を披露してくれました！まったくつぶれていないですね(・ω・)/

【インタビュー】

Q1.最優秀賞を取った今の気持ちは？

A1.すごく嬉しいです！

Q2.このロボを作ろうと思ったきっかけは？

A2.やわらかいものをつかんでみたいと思ったからです。

Q3.やわらかいものとは例えばなんですか？

A3.そうですね…東京ばなな…つかみたいです！

Q4.製作期間はどのくらいですか？

A4.2~3か月です。

Q5.開発していくうえで大変だったことは？

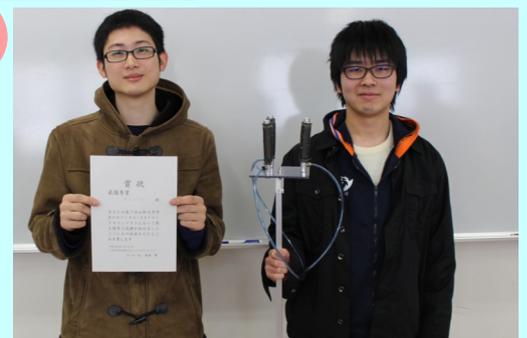
A5.加工するための穴をロボットハンドに空けることと、プログラムを組み込むことが大変でした。



プチトマトのパックが
つぶれていない！感動！！

この機器で
空気圧を制御
しています！

缶コーヒー
も余裕♪



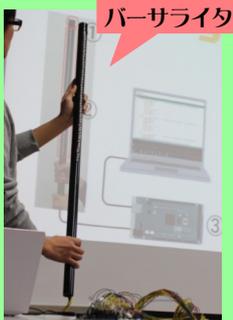
↑受賞時の記念写真
(左：安藤 真吾さん、右：鈴木 逸斗さん)

優秀賞

チーム名：妻木研究室なんちゃって
フラッグチーム
所属：妻木研究室

【概要と感想】

スポーツ観戦の際に目にする大きなフラッグは、観戦を阻害してしまい、模様を変えられないうえにとても重い…。邪魔にならずに好きな模様が表示でき、軽いフラッグがあったら問題解決！という理由から「パーサライタ」を製作。これは「LEDを点灯させ、人間の視覚に残る残像を利用して模様を描くもの」です。山大のシンボルマークやユニオンジャック、妻木研のシンボルマークを描いてくれました。綺麗ですね！



パーサライタ



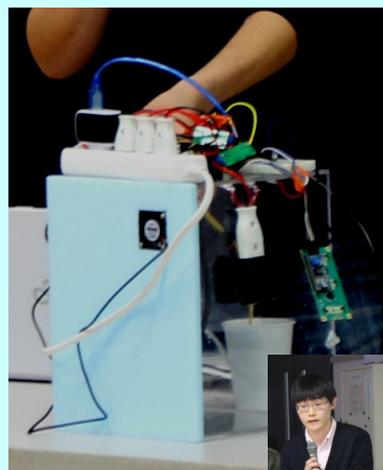
残像で模様が！

努力賞

チーム名：安原Lab
所属：安原研究室

【概要と感想】

一人暮らしで不足しがちな野菜…。それなら自分で育ててしまえばいいのでは！？という発想をもとに開発されたのがこの「水耕栽培装置」です。温湿度計や水中ヒーター、LEDライトを制御することで、「最適な環境を保ちながらカイワレ大根を育成」することができます。カビが発生しない条件を維持するための様々なセンサも搭載されていました。これで野菜が摂取できますね^^



努力賞

チーム名：妻木研究室味覚クラブチーム
所属：妻木研究室

【概要と感想】

おいしいものを選びたいけど視覚ではわからない！そんな思いから生まれた「味覚を触覚で感知することができる手袋型の装置」です。Webカメラで撮影した食べ物の画像を認識し、甘かったら手



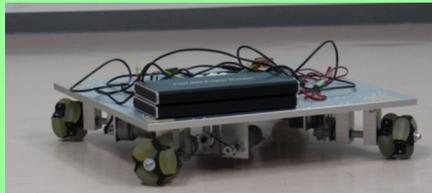
の甲が押され、甘くなったら指先に電流が流れる仕組みになっています。実際に手袋を装着し電流を感じた多田隈先生、なんだか楽しそうですね！



チーム名：多田隈研3年生チーム
所属：多田隈研究室

【概要と感想】

「全方向駆動車輪を移動機構に用いたロボットアーム」。



ハンドや一部の部品は3Dプリンタを用いて作製しています。当日は車輪とロボットアームは別々でしたが、ドッキングさせることができれば様々な場所に移動して物を運ぶことが可能です！



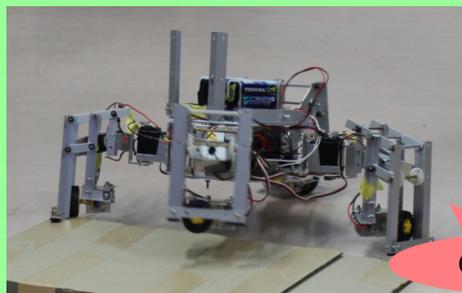
チーム名：ロボタスAチーム
所属：ロボタスティクス

【概要と感想】

多脚戦車を模して製作した「四脚型ロボット」。40mm程度の段差を超えることができます。機体上部にスペースを残したことで、機能の拡張性を高めました。このスペースにボール回収用の機能を搭載し、



2016年6月に仙台市科学館で行われた知能ロボットコンテストにも出場しました！(っ..)っ●



(おいしょ…！)

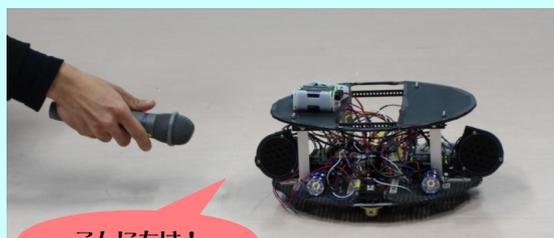
チーム名：ロボタスBチーム
所属：ロボタスティクス

【概要と感想】

“ASIMO”を見た感動から生まれた「自立型コミュニケーションロボット“URO(ウロ)”」。障害物を避けたり、黒いラインに沿ったりなどの移動がで



きます。音声モジュールとスピーカーが搭載されており、お茶目な自己紹介を披露してくれました！今後は音声認識機能を搭載し、会話ができるようにしてみたいそうです♪



こんにちは！

学 会 等 で の 表 彰

※学年は受賞当時のものを掲載しています。

電気学会センサ・マイクロマシン部門 部門
大会第33回「センサ・マイクロマシンと応用
システム」シンポジウム優秀ポスター賞

平成28年10月26日

やまとり ひろし
梁取 大さん
機械システム工学専攻 M2
(福島県立会津高等学校出身)

題目：形状記憶合金厚膜アクチュエータとSU8ばねを用いたアレイ状超薄型触覚ディスプレイ

日本イオン交換研究発表会
優秀ポスター賞

平成28年10月27日

えいせき こうた
栄木 浩太さん
物質化学工学専攻 M2
(北海道札幌手稲高等学校出身)

題目：リン酸存在下での二酸化スズによるヒ酸および亜ヒ酸の選択的吸着

日本イオン交換研究発表会
優秀ポスター賞

平成28年10月27日

とがし こうき
富樫 光貴さん
物質化学工学専攻 M2
(山形県立寒河江高等学校出身)

題目：地下かん水からのヨウ素の酸化還元回収に対する影響物質

日本設計工学会東北支部
平成28年度研究発表講演会
学生優秀発表賞

平成28年11月12日

いのかわ やすと
井ノ川 祥人さん
機械システム工学専攻 M1
(山形県立山形南高等学校出身)

題目：機械設計の自立学習支援システムに関する研究

第2回アルファ化米粉レシピコンテスト
最優秀賞

平成28年12月10日

かんだ ゆうき
神田 悠希さん
バイオ化学工学科 B4
(山形県立山形西高等学校出身)

レシピ名：生八つ橋

第7回福島地区CEセミナー(主催:福島
化学工学懇話会)ポスター発表優秀賞

平成28年12月17日

うえの としき
上野 敏輝さん
物質化学工学科 B4
(山形県立山形工業高等学校出身)

題目：冷熱用雪山の断熱材の被覆方法が雪山の保存に及ぼす影響

第7回福島地区CEセミナー(主催:福島
化学工学懇話会)ポスター発表優秀賞

平成28年12月17日

しおた けいすけ
塩田 圭右さん
物質化学工学科 B4
(福島県立郡山東高等学校出身)

題目：コロイド溶液の凍結時に観察される粒子の凝集構造

第7回福島地区CEセミナー(主催:福島
化学工学懇話会)ポスター発表優秀賞

平成28年12月17日

たなか りゅうま
田中 隆馬さん
物質化学工学科 B4
(高校卒業程度認定試験・大学入学資格検定)

題目：アルコキシド法で作製したゼオライト膜のPV法による水-エタノール分離特性評価



受賞おめでとうございます！！

取材に協力してくださった方々

※D=博士後期課程、M=博士前期課程、B=学部

まえだ ゆりか
前田 悠梨香さん
システム創成工学科 (B4)
(岩手県立花巻北高等学校出身)

1ページ

ちきり かい ふうた あーさん
機軸システム工学科 (B3)

3ページ

おおもり たくま
大森 拓磨さん
電気電子工学専攻 (M1)
(福島県立白河高等学校出身)

3ページ

あんどう しんご
安藤 真吾さん
機械システム工学科 (B3)
(福島県立須加川桐陽高等学校出身)

4ページ

すずき はやと
鈴木 逸斗さん
機械システム工学科 (B3)
(静岡県立吉原高等学校出身)

4ページ

ご協力ありがとうございました

今後のお知らせ

○工学部雪合戦大会

日時：2月11日(土)
場所：工学部グラウンド



○上杉雪灯篋まつり

日時：2月11日(土)・12日(日)
場所：上杉神社周辺



○エコバザー

日時：3月25日(土)・26日(日)
場所：工学部体育館

○工学部合同企業説明会

日時：3月1日(水)・2日(木)・3日(金)
場所：米沢市営体育館



○工学部学位記

(修了証書)授与式

日時：3月20(月)
場所：米沢市営体育館



編集後記

❀今年度卒業メンバーからひとこと❀

かれこれ4年間、工学部新聞の編集に携わり、今回の記事で最後となりました。取材を通して小中高生や今まで関わりのなかった山大学生、地域の方々など多くの人との出会いがあり、とても楽しく刺激のある日々を送ることができました。4月から社会人となり、新たな生活がスタートします。これからも興味のあることにとことん突き進み、人との関わりを大切にしていきたいと思います！今までありがとうございました！

菅野

早いもので新聞部に入ってから3年以上が経過しました。そしてついに、今年度、卒業いたします。読者のみなさん、今までありがとうございました。これからも山形大学工学部・工学部新聞部・読者の皆さんがますます活躍しますようにー！

渡邊

新聞部では1年間という短い間でしたが、大変お世話になりました。入部したきっかけは、知り合いに声をかけられたことであり、思い切ってやることに決めました。実際に活動を見ると、地域の方など様々な人と関わることができ、楽しく、良い経験になりました。もっと早く入部すればよかったと思いました。卒業しても、挑戦することを大切にしたいです。ありがとうございました。

吉村

工学部新聞部メンバー募集中！！

一緒に新聞を作ませんか？

新聞部は現在7名で活動中ですが、そのうち3名が今年の3月に卒業するため、活動メンバーは4名に…。そこで新たに活躍してくれる仲間を募集中！！活動内容や魅力について簡単にご紹介します。

活動内容

新聞部では“本学生の視野拡大や新たな活動のきっかけとなるような新聞作り”を目指し、学内行事や頑張っている学生・部活動などに焦点を当て、取材から記事の作成・編集・印刷・配布までをメンバーで協力して行っています。

～新聞発行(配布)までの流れ～

- 約2ヶ月前 内容・担当者の決定 → 取材(各自) → 記事作成(各自)
 - 約1ヶ月前 推敲(全体) → 記事の修正(各自) → 推敲・修正を繰り返す
 - 約2週間前 編集(各自) → 最終check!(全体)
 - 約1週間前 印刷 → 折る作業(全体) → 配布先の分担
- ➡ 新聞発行



↑活動場所の地図

～活動頻度・活動日・活動場所～

- 活動頻度：全体で集まるのは新聞発行の約1ヶ月前から(週1回くらい)。年間発行回数は決めていないが、今年度は5、7、10、12、1月の計5回発行した。
- 活動日：皆の都合の良い日。
- 活動場所：管理棟(山形大学正門から見て真正面の建物)の入り口から入ってすぐ左手の旧広報室。

魅力

自分の所属する学科だけでなく、他学科が行っているイベントやサークル活動、地域の方々と協力して行うボランティア活動にも取材という名目で参加でき、“新聞部に入らなければ体験し得なかったであろうことが体験できます”。このような体験を通して自分自身の視野を広げることができます！文章を書くのが苦手という方でも、たくさん記事を書いて経験を積んだり、メンバーとの意見交換を重ねることで“他者にわかりやすく伝える文章が書ける”ようになります！

興味をもった方はまずは見学へ！お待ちしております～す(^^) / 連絡先→tfw06352@st.yamagata-u.ac.jp (代表:相馬)

2016年度工学部新聞部メンバー

- 菅野育美(バイオ化学工学専攻2年)…新聞部4年目。紙面p3の「突撃！となりの留学生!!～第4弾～」、p8の「工学部新聞部メンバー募集」担当。
- 渡邊健一郎(機能高分子工学科4年)…新聞部4年目。紙面p3の「エコバザー」担当。
- 荒引陽(応用生命システム工学科4年)…新聞部3年目。
- 蒲地勇治(物質化学工学科4年)…新聞部2年目。
- 吉村春香(システム創成工学科4年)…新聞部1年目。紙面p1の「Accel Link 米沢、「輝けやまがた若者大賞」受賞」担当。
- 高橋佑佳(機械システム工学科3年)…新聞部2年目。紙面p2の「就職活動スタート迫る!!」担当。
- 相馬江利加(バイオ化学工学科4年)…新聞部1年目。紙面p4、5の「☆☆山大ロボコン☆☆」担当。

♪新聞部メンバー募集中！！人と話すのが好き・写真を撮るのが好き・文章を書くのが好きというあなた！新聞部に入ってみませんか？まずは見学に来て下さい！

♪新聞部に興味のある方は下記の連絡先までお気軽にご連絡を(^o^)/お待ちしております！
☆各種の活動や受賞、表彰などを掲載させていただきます。

連絡先→tfw06352@st.yamagata-u.ac.jp (代表:相馬)

♪本誌のカラー版がPDFでご覧になれます。山形大学工学部新聞で検索！



↑2016年度新聞部メンバー+OGでの打ち上げの様子